

(乙の4)

(工作物の新築、改築、除却)

- 1 河川の名称 一級河川豊川水系 豊川
- 2 目的 上水道管橋梁（国道〇号線 〇〇橋）添架のため
- 3 場所 (左岸) 愛知県〇〇市〇〇町〇丁目〇番地
(右岸) 愛知県〇〇市〇〇町〇丁目〇番地
- 4 工作物の名称又は種類 上水道管
- 5 工作物の構造又は能力 塗覆装鋼管 径 250.0mm 延長 115.4m
伸縮管 径 250.0mm 1個
空気弁 径 25.0mm 1個
その他申請書添付図書に示すとおり
- 6 工事の実施方法 埋設部は道路計画高から約 1.8m 掘削し、管路設置後埋め戻し
転圧して復旧する。橋梁部は支持金具を設置し、クレーンに
より鋼管を所定の位置へ搬送後、Uボルトで固定する。
その他申請書添付図書に示すとおり。
- 7 工期 許可の日から令和〇年〇月〇日まで
- 8 占用面積 〇〇〇.〇m²
- 9 占用の期間 許可の日から令和〇年〇月〇日まで

【備考】

1. 工事を伴わない場合、「工事の実施方法」と「工期」は、“既設につき省略”と記入。
2. 24条を伴わない場合、「占用面積」と「占用の期間」は不要なので、削除。
3. 55条申請を含む場合、「場所」と「工作物の構造又は能力」は、河川区域と保全区域の内訳が分かるようにする。
4. 許可を受けた事項の変更の許可の申請にあつては、変更しない事項についても記載し、かつ、変更する事項については、変更前のものを赤色で併記すること。

【添付図書】

下記のうち、申請内容に応じて添付する。

- 1) 申請理由を示す書類 → 申請理由書、事業計画概要書、変更理由書
・ 占用期間更新以外の場合、添付する。
- 2) 工程表
- 3) 現況写真（申請位置が分かるように）
- 4) 現在の許可書写し（更新の場合）
- 5) 位置図
・ 縮尺は1/50000程度。
・ 申請箇所を赤い○印で示し、「申請箇所」と赤書きする。
- 6) 実測平面図
・ 縮尺は1/2500～1/500程度で、周辺の堤防・道路や、申請内容が分かる図面とする。（工作物の配置、延長等）
・ 河川区域、官民境界、河川保全区域、最寄りの距離標杭を明示する。
（河川区域：赤線、官民境界：赤の鎖線、河川保全区域：緑線）
・ 横断面図を取った位置を明示する。
- 7) 丈量図（求積図）
・ 縮尺は1/1000以上
・ 三斜法により面積計算（小数第二位で四捨五入）し、計算書も原則として丈量図に記入する。
- 8) 公図写（土地台帳図写）
・ 申請位置、縮尺、河川区域、官民境界、河川保全区域を明示する。

9) 横断面図

- ・縮尺は縦 1/100、横 1/500～1/100 程度。
- ・50m に 1 箇所程度とする。
- ・堤防に直角で、申請位置・工作物と堤防の位置関係が分かる図面とする。
- ・水準高を記入する。(距離標杭の標高をもとにする)
- ・河川区域、官民境界、河川保全区域を明示する。

10) 構造図

- ・縮尺は 1/100 程度
- ・申請書の「工作物の構造又は能力」がわかるもの。

11) 河川管理者が管理する土地以外の土地使用について、権原を有することを示す書類

→土地登記簿、土地所有者の承諾書、土地売買契約書 等

12) 出水時連絡系統図、資材運搬路、資材置き場等、河川内工事に関する書類

13) その他

- ・他行政庁の許認可が必要な場合、その書類など